

# 組合だより

発行所  
**岡山大学職員組合**  
 〒700-8530 岡山市津島中 2-1-1  
 電話 086-252-1111 (代  
 内線) 7168  
 直通・FAX 086-252-4148

第41号

10月17日  
 2002年

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyone.jp/home/ODUnion/> メールアドレス ODUnion@mb4.seikyone.jp

## 岡山大学職員組合2002年度第2回執行委員会

# 今後の方向を検討

9月30日に開催された執行委員会で、この間の大学や職員組合（岡大職組・全大教）をめぐる動きについて情報交換し、今後の活動の方向を検討し今後具体化していくことになりました。

### 1 全国教研の成果を生かす

教研集会には、岡大から10本ものレポートが出されました。一月頃開催予定学内教研でさらに深めて行うということになりました。大学憲章、大学の組織化、中期計画、中期目標、評価、人事制度・就業規則・労働協約、改組、教育目標、地域連携などの論点についてです。

### 2 新たな組合像の模索

大きな大学改革の流れの中で、職員組合のあり方も改めて見直される必要があります。とくに法人化を迎えるに当たって教員以外に、事務職員・技術職員・図書館員・非常勤職員を組合員としてお迎えすることが予定されるので、これまでの連合体方式でよいのかということが問題になります。

具体的にいえば、従来の連合体形式のほか、各単組を横にくんだ組合形式（たとえば教員は単組形式、事務職員ほかは階層形式で等）を考える必要があるのではないかと思います。多様化の中で、それぞれの個性を尊重しつつ岡大職組としてのまとまりを、どのように追求していくかが今後の課題です。

### 3 組合員拡大

それと並んで、組合を拡大することがきわめて重要な課題です。ぜひとも過半数組合の実現が、望まれます。それなくしては、就労規則や労働協約を始め、大学の意志決定のさまざまな場面で、組合の存在を正式に主張できないからです。一歩譲って、過半数組合が難しいとしても、「代表権」だけは獲得できる組合を目指すことが絶対に必要です。組合員拡大や連合体の今後のあり方が、

とりわけ重要な課題であることが確認され、10月の執行委員会でその具体化が図られることになりました。

### 4 定員外職員問題

定員外職員問題については、各部署における個別の状況について意見交換いたしました。不安を抱えている定員外職員の現実が浮き彫りになってきています。

執行委員会としては、その後の大学執行部における検討状況を事務局長に問い合わせると同時に、定員外職員の声を聞く場を設ける等、そうした取り組みの具体化を10月の執行委員会で図ることになりました。

### 5 岡山県民教研集会への参加

10月27日開催予定の県教研集会（高教組・私教連・岡大職組等で構成）の分科会に

「高校と大学の連携」に参加することを決めました。中富書記長が報告者として参加することになりました。

7「十七歳のオルゴール」補助  
 （広告欄を見てください）

### 三役会議

10月15日、三役会議が開催されました。9月執行委員会で検討した上記の諸課題をどう具体化していくかがテーマです。

とくに、岡大職組の組織の今後の検討の方向、規約の再検討、各単組との連携の方向、未組織部局、未組織職種についてどのように取り組んでいくのか、とにかく現状を基礎にあまり無理のないあり方を、いろいろとイメージ的に検討しました。今度の執行委員会では、みんなで議論し、11月の執行委員会で、大筋を提案できるように取り組みをすすめる予定です。

そのために、今後は、三役を中心に各単組や様々な職種の組合員の皆様とも直接話し合いを持っていく予定です。皆様、ぜひ良いアイデアあるはご意見をお寄せください。

11月19日（火）  
 岡山市民会館  
 大ホール

### 青年劇場 17歳のオルゴール

町田知子 = 原作  
 森脇京子 = 脚本  
 堀口始 = 演出  
 宮崎美朝 = 製作

東京都優秀児童演劇  
 選定優秀賞受賞



当日券 4000円  
 前売券 3500円

### 組合補助

**1000円です**

組合員本人と家族（彼氏  
 彼女友達）一人まで

# 緊急抗議打電

総理大臣小泉純一郎宛

## 「マイナス勧告」実施閣議決定に対して

全大教は、9月30日、「マイナス勧告」実施、退職手当引き下げの閣議決定に抗議する緊急打電行動を、各単組に呼びかけました。

政府は27日、2002年の人事院勧告の完全実施を閣議決定しました。これは、人事院勧告史上初めての俸切り下げ勧告であり、一時金の4年連続切り下げと同時に減額分を4月に遡及するという内容のものでした。

また、2003年度から、国家公務員の退職金を引き下げる方針も同時に決定しました。全大教は、これらの政府の暴挙に対して、9月27日、中央行動に参加し（7大

学21名）、抗議行動を行ってきました。そして、さらに政府に対して、緊急打電行動を展開するよう、各単組に要請してきました。

いま国家公務員は、10次にわたる定員削減のなか、限られた人数で複雑化・高度化する職務を正確かつ迅速に遂行するために、さまざまな工夫や改善を重ね、粉骨砕身努力を積み重ねてきています。とくに大学ではこの間、学生の多様化と院生の増大、入学制度の多元化、教育体制の充実、さらに法人化問題への対応など、まさに激務に追われていきます。

そのしたなか、私たちが強い反対にもかかわらず、貴内閣は9月27日、2002年の人事院勧告の「完全実施」を閣議決定しました。私たち他の大学職員組合は、貴内閣による「賃下げ勧告の実施」と不利益および退職金切り下げの閣議決定に抗議し、その撤回を強く要求するものです。

- 岡山大学職員組合 執行委員会
- 内閣総理大臣 小泉純一郎殿
- 農学部単組 9/26 執行委員会 (シヤガール展のキ ャッシュバック、FD研修会など)
- 9/19 いもほり大会
- 医学部単組 8/9 納涼大会
- 8/31 県医労連大会
- 9/4 執行委員会
- 9/25 ボーリング大会 (10名参加)
- 理学部単組 8/21 役員会 (組合員拡大問題)
- 9/27 オペラ鑑賞会 (外部資金導入)

### 単組短信

#### 教育学部単組

9/27オペラ鑑賞会  
10/7学習会  
(外部資金導入)

#### 理学部単組

8/21 役員会  
(組合員拡大問題)

#### 医学部単組

8/9 納涼大会  
8/31 県医労連大会  
9/4 執行委員会

#### 農学部単組

9/26 執行委員会 (シヤガール展のキ ャッシュバック、FD研修会など)  
9/19 いもほり大会

### 散歩道

秋風が起つ頃、コスモスが一面に広がるコスモスの中に埋もれながら、秋の空気の感触を楽しむのは私だけだろうか。日差しはまだまだ強いけれども、もう真夏の激しさは、さすがにない。ひんやりとする秋特有の冷気がそこはかとなく漂っている。風にコスモスが揺れる。揺れるコスモスの花を見ると、なぜか胸にときめきに近いものを感じる。

風起ちて  
コスモスが  
揺れる揺れる

過ぎ去ってしまったいつかのある状況を身体全体で感じるといふのに近い。コスモスが揺れると私も揺れている。過ぎ去った夏への感傷と、始まるように秋の設計の間に立つて、何するともなく時間の中に立ちつくす、そんな無為の時の立会人ともいふのだらう。揺れているコスモスは。

(k)

### 岡大職組日誌

2000年3月～9月

- 3月 9-10日：全大教臨時大会（東京）
- 15日：教職員共済事務担当者会議（東京）
- 16日：病院協議会（東京）
- 18日：三役会議
- 18日：学習会「非公務員型をめぐる」
- 26日：第8回執行委員会 & 全国教研実行委員会立ちあげ
- 26日：教研部会
- 4月 10日：合唱団立ちあげ
- 13日：教職員共済運営委員会（東京）
- 15日：三役会議
- 23日：「非常勤」緊急質問書提出
- 23日：第9回執行委員会
- 5月 1日：メーデー参加
- 3日：「5・3憲法の集い」参加
- 9日：事務局長会見
- 10-11日：シンポジウム（東京）
- 17-18日：全大教書記研修（箱根）
- 20日：三役会議
- 24日：人事課長交渉
- 25-26日：全大教定員外職員交流会（東京）
- 28日：第10回執行委員会
- 28日：教研部会
- 6月 4日：学長交渉
- 10日：人事院交渉（広島）
- 11日：ボーリング大会
- 15日：教職員共済会議（東京）
- 17日：三役会議
- 25日：第11回執行委員会
- 29-30日：中四協教研集会（島根）
- 7月 8日：三役会議
- 9日：定期大会
- 16日：新旧執行委員・教研部員交歓会  
合唱初舞台
- 22日：三役会議
- 26-27日：全大教定期大会（東京）
- 29日：第1回執行委員会
- 8月 5日：新役員学長にあいさつ
- 26日：三役会議
- 26日：全国教研実行委員会
- 9月 6-8日：全大教教研集会（岡大）
- 25日：三役会議
- 30日：第2回執行委員会

